



このマニュアルについて

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。

次のトピックについて取り上げます。

- [目的 \(P.xi\)](#)
- [対象読者 \(P.xii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(P.xii\)](#)
- [関連マニュアル \(P.xiii\)](#)
- [表記法 \(P.xiii\)](#)
- [技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン \(P.xiv\)](#)

目的

『Cisco Unified CallManager セキュリティ ガイド』は、システム管理者および電話機管理者が次の作業を実行する際に役立ちます。

- 認証を設定する。
- 暗号化を設定する。
- ダイジェスト認証を設定する。
- HTTPS に関連付けられているサーバ認証証明書をインストールする。
- セキュリティ プロファイルを設定する。
- サポートされている Cisco Unified IP Phone モデルのローカルで有効な証明書をインストール、アップグレード、または削除できるように Certificate Authority Proxy Function (CAPF) を設定する。
- 電話機のセキュリティを強化する。
- Survivable Remote Site Telephony (SRST) リファレンスについてセキュリティを設定する。
- ゲートウェイおよびトランクについてセキュリティを設定する。
- 問題をトラブルシューティングする。

対象読者

このマニュアルで説明しているリファレンスおよび手順のガイドは、セキュリティ機能の設定を担当するシステム管理者および電話機管理者を対象としています。

マニュアルの構成

表 1 は、このマニュアルの構成を示しています。

表 1 このマニュアルの構成

章番号	説明
セキュリティの基礎	
第 1 章「セキュリティの概要」	セキュリティの用語、システム要件、相互対話と制限、インストール要件、および設定用チェックリストの概要を説明します。また、さまざまなタイプの認証と暗号化についても説明します。
第 2 章「HTTP over SSL (HTTPS) の使用方法」	HTTPS の概要を説明します。また、信頼できるフォルダにサーバ認証証明書をインストールする方法も説明します。
第 3 章「Cisco CTL クライアントの設定」	Cisco CTL クライアントをインストールおよび設定することにより認証を設定する方法を説明します。
電話機およびボイスメール ポートのセキュリティ	
第 4 章「電話機のセキュリティの概要」	Cisco Unified CallManager および電話機でのセキュリティの使用法について説明し、電話機でセキュリティを設定するために実行するタスクのリストを示します。
第 5 章「電話機セキュリティ プロファイルの設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページでセキュリティ プロファイルを設定し、電話機に適用する方法を説明します。
第 6 章「Certificate Authority Proxy Function の使用方法」	Certificate Authority Proxy Function の概要を説明します。また、サポートされている電話機のローカルで有効な証明書をインストール、アップグレード、削除、またはトラブルシューティングする方法も説明します。
第 7 章「暗号化された電話機設定ファイルの設定」	暗号化された電話機設定ファイルを Cisco Unified CallManager の管理ページで設定する方法を説明します。
第 8 章「SIP 電話機のダイジェスト認証の設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページを使用してダイジェスト認証を SIP 電話機に設定する方法を説明します。
第 9 章「電話機のセキュリティ強化」	Cisco Unified CallManager の管理ページを使用して電話機のセキュリティを強化する方法を説明します。
第 10 章「ボイスメール ポートのセキュリティ設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページでボイスメールポートのセキュリティを設定する方法を説明します。
CTI、JTAPI、および TAPI のセキュリティ	
第 11 章「CTI、JTAPI、および TAPI の認証および暗号化の設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページでアプリケーション ユーザ CAPF プロファイルおよびエンド ユーザ CAPF プロファイルを設定する方法を説明します。

表 1 このマニュアルの構成（続き）

章番号	説明
SRST リファレンス、ゲートウェイ、およびトランクのセキュリティ	
第 12 章「Survivable Remote Site Telephony (SRST) リファレンスのセキュリティ設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページで SRST リファレンスについてセキュリティを設定する方法を説明します。
第 13 章「ゲートウェイおよびトランクの暗号化の設定」	Cisco Unified CallManager がセキュアなゲートウェイまたはトランクと通信する方法、および IPSec に関する推奨事項と考慮事項について説明します。
第 14 章「SIP トランク セキュリティ プロファイルの設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページで SIP トランクのセキュリティ プロファイルを設定し、適用する方法を説明します。
第 15 章「SIP トランクのダイジェスト認証の設定」	Cisco Unified CallManager の管理ページでダイジェスト認証を SIP トランクに設定する方法を説明します。

関連マニュアル

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細は、次の資料を参照してください。

- *Cisco Unified IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco Unified CallManager*
- *Media and Signaling Authentication and Encryption Feature for Cisco IOS MGCP Gateways*
- *Cisco Unified CallManager 5.0 Integration Guide for Cisco Unity 4.x*
- SRST 対応ゲートウェイをサポートする Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST) の管理マニュアル
- ご使用の電話機モデルをサポートしているファームウェア リリース ノート

表記法

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここには、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、export@cisco.com まで電子メールを送信してください。